

地方自治法施行 60 周年記念貨幣(千葉県)の表面図柄の説明

①千円銀貨幣(表面)(1.5倍/原寸)

『東京湾アクアラインと菜の花』



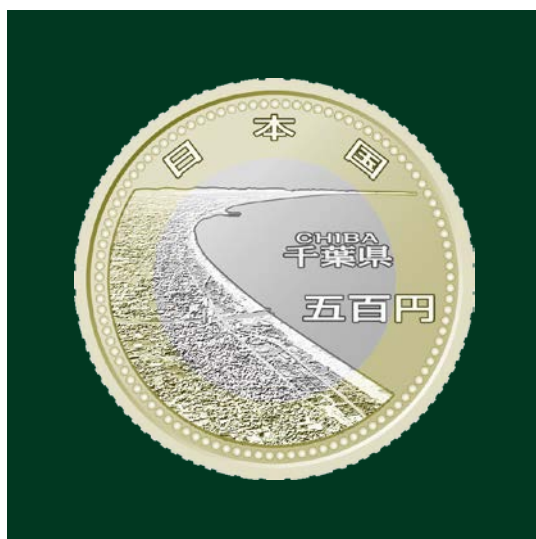
○東京湾アクアラインと菜の花をデザインしています。

※東京湾アクアライン：1997年(平成9年)に開通した東京湾の中央部を横断する全長15.1kmの自動車専用の有料道路で、千葉県木更津市と対岸の神奈川県川崎市を15分で結んでいる。木更津市から4.4kmの橋梁は日本最長であり、また、川崎市から約9.5kmがトンネルとなっている。橋梁とトンネルの接続部にある「海ほたる」(木更津人工島)は、360°周囲の海を見渡せ、日の出、夕陽、夜景が大変美しく、平成25年には年間780万人が訪れた、千葉県を代表する観光スポットである。

※菜の花：アブラナ科植物の花の総称。1954年(昭和29年)に、一般から公募し、「県の花」とされ広く親しまれている。

②五百円バイカラー・クラッド貨幣(表面)(2倍/原寸)

『九十九里』



○九十九里浜をデザインしています。

※九十九里浜：千葉県房総半島の東岸にある、太平洋に面した刑部岬(旭市)と太東岬(いすみ市)の間の全長約66kmの海岸。源頼朝が刑部岬から太東岬の間を1里毎に矢を立てたところ、99本に達したという伝承から九十九里と呼ぶようになった。日本最大規模の砂浜として知られ、その穏やかで雄大な景観は多くの人々から愛され、夏の海水浴、スポーツ合宿などを中心にリゾート地として人気を得ている。